

赤い電車は今日もにぎわいを乗せて

M

TOKYO METRO MARUNOUCHI LINE



あしたのメトロ

丸ノ内線



Vol. 06



昔も今も“丸の内”は 東京の中心として発展



東京駅の目の前に広がる“丸の内”は、明治維新から140年の間に、日本を代表するビジネス街として発展してきました。その丸の内を目指す地下鉄として、戦後はじめて開業したのが丸ノ内線です。丸の内の街の変遷のなかで誕生した路線でした。

大名屋敷から一丁^{ロンドン}倫敦時代へ 1890~



江戸時代の大名屋敷街だった土地が、1890年、民間の三菱社に払い下げられたことで丸の内は大きく変貌します。ロンドンの街並みを手本にした赤煉瓦の「第一号館」竣工を皮切りに、煉瓦の建物が立ち並び、“一丁^{ロンドン}倫敦”と評される日本初のビジネス街へ。

東京随一のビ^{ニューヨーク}ジネス街として 1931~



その後、米国式の合理的な^{ニューヨーク}紐育時代へ。戦後は高層高度経済成長の旗手となつて1956年には丸ノ内^{ニューヨーク}ビジネス街を支える地下大型ビルが林立する“一丁ビル”の建設ラッシュで、丸の内。輸送力の強化を線の東京駅が開業。日本の鉄が整備されていきます。

多様性のある新たな街へ 2016



21世紀に入ると、丸の内はビジネス街にとどまらない新たな時代へ。最先端の超高層ビルへの建て替えと同時に、ショッピングや遊びを楽しめる多くの商業施設が誕生。一丁^{ロンドン}倫敦時代の古きよき魅力も感じられる多様性のある街へと発展しています。

丸の内の価値をさらに高めた東京駅



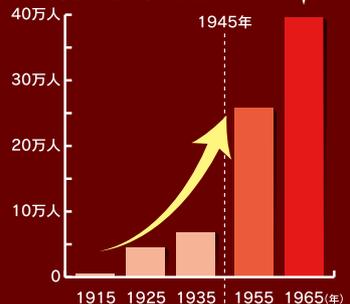
1914年、中央停車場として東京駅が開業。それまでの足であった市電に代わり、遠方からの通勤が可能になり、丸の内の価値をさらに高めるきっかけになりました。1925年に山手線が環状運転を開始すると東京駅の利用客は飛躍的に増え、ビジネスの中心地が兜町、日本橋周辺から本格的に丸の内へ移った証となりました。さらに、戦後の東京駅利用客の劇的な増加のなかで丸ノ内線が開業します。



戦後は利用客が増えたいへんだったのね

国鉄東京駅1日平均乗車人員の推移

出典：東京府統計書・東京都統計書



池袋から直進ルートで丸の内へ 戦後初の地下鉄として開業



戦後、丸ノ内線は“丸の内”を目指す路線として1954年から段階的に開業しました。1962年、東京オリンピック目前に全線開業。池袋、新宿の二大ターミナルと丸の内をコンパクトな直進ルートで結ぶ東京の根幹路線の誕生でした。



1954
池袋～御茶ノ水間 開業

1956 3.20
御茶ノ水～淡路町間 開業

1956 7.20
淡路町～東京間 開業

1957
東京～西銀座※間 開業

1958
西銀座※～霞ヶ関間 開業
※1964年に銀座駅に改称

1959
霞ヶ関～新宿間 開業



淡路町～東京間
開業記念ポスター



東京～西銀座間
開業記念ポスター



霞ヶ関～新宿間
開業記念ポスター

東京オリンピック前に
新宿まで開通したんだよ



巨大化した池袋駅から都心まで スムーズな移動が可能に



丸ノ内線の工事の起点となったのは池袋駅。当時、西の郊外からの利用者が集中するターミナルの新宿、渋谷は都心までの直進路線がありましたが、池袋は未整備で山手線や都電はバンク状態に。この混雑緩和のため、都心にアクセスできる直進ルート整備と、小石川・本郷の文教エリアの鉄道整備を目的に、1954年に戦後初の地下鉄として池袋～御茶ノ水間が開業。その後、東京、霞ヶ関と延伸し、新宿まで開業するとすぐに一日の乗客数が約44万人という主要路線になりました。

池袋駅を起点に
工事を進めたんだね



荻窪線開通式の様子



荻窪線工事の様子

別路線として 開業した郊外ルート 「荻窪線」

新宿から西のルートは「荻窪線」として1962年に全線開業しました。荻窪線開業以前は、真上を通る青梅街道には、路面電車が走っていましたが、郊外へ拡大し続ける住宅地に対応する輸送力が不足していました。そこで、路面電車の代替と、並行して走る国鉄中央線の混雑緩和を目的に建設されたのが荻窪線です。当初から丸ノ内線と直通運転をしており、1972年に路線名も統合されました。

池袋駅工事の様子



都心の活気ある日常を支える丸ノ内線 便利な乗り換えで行動範囲も広く！



丸の内(東京)を中心に、都心をコンパクトなコの字に結ぶ丸ノ内線。池袋～東京間はどの路線よりも早く、最短16分でアクセスできます。沿線には歴史や文化と関わりのある駅が多く、途中下車してぶらり散歩するのも楽しい路線です。

丸ノ内線とは・・・

池袋～荻窪間の本線24.2kmと、中野坂上～方南町間の分岐線3.2kmからなり、駅数は東京メトロの路線で最多の全28駅。全駅にホームドアを設置しています。



緑豊かな人気の住宅地

(東高円寺～南阿佐ヶ谷)

古くから山の手の住宅地として人気。青梅街道沿いの蜜糸の森公園や、善福寺川沿いには緑も多い。



蜜糸の森公園

新宿から銀座まで
最短で16分*

※時間帯により異なります

渋谷から東京まで
最短で17分*

※時間帯により異なります



大学の多い文教地区

(池袋～御茶ノ水)

東京大学、お茶の水女子大学、明治大学など多くのキャンパスが点在。学生が多く活気のあるエリアです。



東京大学赤門

官公庁・ビジネスエリア

(大手町～国会議事堂前)

丸の内(東京)を柱としたビジネスエリアから、日本の政治の中心地区である霞ヶ関、国会議事堂前へ。



国会議事堂



赤坂見附駅の乗り換えを上手にしよう。

同じホームで乗り換えできると便利だね

丸ノ内線は「赤坂見附駅」で銀座線と接続しています。この駅は2層式のホームになっており、同一方向の乗り換えは同じホームの対面側に移動のだけでできます。2路線を組み合わせれば、たとえば新宿から日本橋、渋谷から東京にもスムーズに移動が可能。2路線の価値を高め合える駅として要チェックです。



ビジネス中心の街から 日常も身近に楽しめる 新たな魅力の丸の内へ

開業当時、丸ノ内線の目的地であった“丸の内”は、いまやビジネスだけでなく、遊びも買い物も楽しい街に進化しています。最先端のオフィスビルの低層部には有名な商業施設が広がり、メインストリートの丸の内仲通りには緑あふれる街路樹。冬はイルミネーションも恒例になっています。



ショッピングだけでなく
いろんな楽しみ方が
できるのね



丸ノ内線の東京駅は丸の内の中心にあります。隣接する大手町も丸の内にならって超高層のビルや商業施設が増加。家族でぐるり回遊してみるのも面白いエリアです。



1

三菱一号館美術館

丸の内に最初に建てられたオフィスビルを忠実に復元しています。



2

丸ビル、新丸ビル

丸の内が現在のように生まれ変わるきっかけをつくった「丸ビル」と「新丸ビル」。



3

オーテモリ

“大手町の森”とともに誕生した商業施設。森には200本以上の樹々がそよぎます。



4

グランキューブ

2016年5月にオープンしたばかり。飲食店をはじめ、天然温泉のスパも話題に。



街めぐりに便利！
レンタサイクル「ちよくる」や無料巡回バス「丸の内シャトル」があるから街めぐりが楽々。



5

丸の内仲通り

丸の内のメインストリート。気持ちいい散歩空間で、歩行者天国の時間帯も。



6

KITTE

旧東京中央郵便局舎を保存・再生して作られた商業施設。ビル外壁の時計が目印です。



7

東京駅丸の内内駅舎

2012年に保存・復原工事が完了。南北ドームのレリーフや千支彫刻は必見です。

M18 乗り換えだけでない大手町駅へ

大手町駅は丸ノ内線をはじめ、地下鉄5路線が交わる大型駅。街の変化に合わせて、現在、地下での回遊も楽しめる駅へとリニューアルを進めています。大手町駅としての漂とした風格のある一体感を保ちつつ、路線ごとに個性を表現。丸ノ内線のホームは、歴史ある赤煉瓦を取り入れたデザインに。



街に合わせて
駅も進化
するんだな





台地を貫く丸ノ内線は、地下鉄なのに「車窓からの景色」を楽しめる



丸ノ内線は、都心の真ん中で地上を走る区間が4か所もあります。池袋から丸の内まで最短ルートで結ぶためには本郷台地、小石川台地などを貫く必要があり、「谷」にあたる部分では地上に顔をのぞかせることに。そのおかげで車窓から四季折々の自然や絵になる風景に出合えるだけでなく、地上から丸ノ内線を眺める楽しみも生まれました。



みどころポイント 1

茗荷谷 - 後楽園 都心の谷間の 車両基地

池袋方面から乗って茗荷谷駅を出るとすぐに『小石川車両基地』が見え、丸ノ内線の仲間が休憩中。じつは、ここは「谷」にあたる場所。丸ノ内線の建設工事で発生した残土で埋め立てました。



みどころポイント 4

赤坂見附 - 四ツ谷 江戸城の 外堀の跡が

地上にある四ツ谷駅に近づくたびに地上に顔をのぞかせます。写真奥は迎賓館の前庭。手前は江戸城の外堀・真田濠があった場所で、現在は上智大学のグラウンドに。桜の季節の眺めは格別。

ときどき
銀座線の車両も
停まっているんだよ

このあたりは
江戸城の外堀
だったんだね

季節ごとの景色が
楽しめるわね

遊園地のなかを
走っている
みたいな気分？



みどころポイント 2

後楽園 - 本郷三丁目 観覧車が 間近に見える

地上にある後楽園駅を出発すると、目の前に東京ドームが姿を見せます。東京ドームシティの大きな観覧車やジェットコースターも見ることができ、夜景は一層ダイナミックです。



みどころポイント 3

御茶ノ水 - 淡路町 神田川の 橋梁を走行

御茶ノ水駅を出ると一瞬だけ顔をのぞかせ、神田川に架かる橋梁を走行。光る水面や川沿いの緑、春には満開の桜も楽しめ、地上スポットのなかでも特に人気。神田川を渡ると再びトンネルへ。



丸ノ内線は茗荷谷駅と後楽園駅付近では自然の地形を縫って走っています。一方、御茶ノ水駅付近の神田川は江戸時代に本郷台地を掘削してできた人工の流れ、四ツ谷駅付近は江戸城の外堀・真田濠の跡。ともに現代では想像もつかないような人力による壮大な工事で掘られた人工の「谷」で丸ノ内線は顔をのぞかせています。



池袋 新大塚 茗荷谷 後楽園 本郷三丁目 御茶ノ水 淡路町 大手町 東京 銀座

池袋地下に眠る“仮ホーム”



現在も残る池袋仮駅の階段

東京メトロで幻の駅といえば、銀座線の新橋駅に眠るもう1つのホームが有名ですが、丸ノ内線の池袋駅にも1954年の開業時から約6年間活躍した“仮駅”がひっそりと眠っています。当時、国鉄の駅改良工事と重なって本駅が作れず、ひとまず仮駅で開業。現在の新大塚側通道の定期券うりば付近に改札がありました。

インターナショナルデザインの駅舎



緑の間に姿を見せる御茶ノ水駅

御茶ノ水駅は、神田川の急傾斜地に位置するため、地下駅であるにもかかわらず、駅舎が地上にあります。このあたりは風致地区であったため出入口にガラスをはめ込み、軟石を張るなど景観に溶け込むつくり。ル・コルビュジエのもとで修業した建築家の土橋長俊が手かけたシンプルなデザインは、改めて見るととても新鮮です。

衝撃デビューした「真っ赤な丸ノ内線」を知っているかな？



なつかしい赤い電車
パパも子どものころに
のったよ

この771号車が
かえって
きたんだよ



ほんとだ！
すごい！



海外でもがんばった 仲間が帰ってきた！

赤い電車のなかには、日本で引退後、海外の地下鉄に移籍してさらに活躍の場を広げた仲間がいる。1996年から20年間も走り続けた車両が、今年7月に里帰り。いま、みんなに会うために修復しているよ。



船からおろされる771号車

1954年、丸ノ内線は真っ赤な車体でデビュー。それまでの電車は茶色が多かったから、赤い電車は外国の乗り物みたいにカッコイイと大きなニュースになったよ。とびらが両側に開くのはじめてだったからみんなびっくり。注目は丸ノ内線のシンボルもよう“サインウェーブ”だ。現在の02系車両(一部)にもうけつがれているから、乗るときにチェックしてみよう。



復活したサインウェーブ

みんな
わかるかな？

丸ノ内線クイズ

クイズ

赤い電車はどこから帰ってきたでしょうか？

- ① インドネシア ② アルゼンチン ③ 銚子

クイズのこたえは13ページの下に！



- 霞ヶ関
- 国会議事堂前
- 赤坂見附
- 四ツ谷
- 四谷三丁目
- 新宿御苑前
- 新宿三丁目
- 新宿
- 西新宿
- 中野坂上

地名と違う!? 気になる表記の理由



地名は「丸の内」なのに、「丸ノ内線」。同じく「霞ヶ関」なのに、「霞ヶ関駅」。これは開業時の地名表記に合わせて命名したため、歴史ある路線ならではの“違い”なのです。また、「四谷三丁目駅」は当時の地名通り「四谷」を採用。「四ツ谷駅」は先に開業した国鉄(JR)「四ツ谷駅」に合わせました。

300形301号車に会いに行こう



丸ノ内線開業時に導入した300形車両のなかでもトップナンバーの301号車に会えるのが「地下鉄博物館」(東西線葛西駅下車すぐ)。眺めるだけでなく、実際に車両に乗り込んで内装やシートの座り心地も体験できるのが魅力。現在の02系車両とのつながりにさらに興味がわくはず。

実際に丸ノ内線
走っていた車両なのよ



さらなる利便性を目指して 新たなプロジェクト進行中

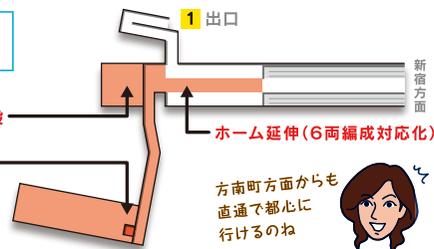
PROJECT-1

03 方南町駅が生まれかわる 池袋まで直通列車も!!

方南町駅では6両編成対応のためのホーム延伸工事を実施しています。エレベーターや多機能トイレを新設し、バリアフリーで誰にでも使いやすい駅に生まれかわります。完成予定は2019年度末。完成後は、中野坂上駅～方南町駅間の運行形態を見直し、池袋～方南町間で直通列車を運行予定です。

方南町駅
ホーム延伸工事

多機能トイレ新設
エレベーターを併設した出入口を新設



中野新橋 中野富士見町 方南町

新中野 東高円寺 新高円寺 南阿佐ヶ谷 荻窪

丸ノ内線クイズのこたえ

クイズ こたえ 2

日本の反対側にある国、南米アルゼンチンの首都ブエノスアイレスの地下鉄で活躍していたよ。



PROJECT-2

あなたと東京のパートナーとして 丸ノ内線はもっと楽しく、心地よく

住宅街や学生街を抜けながら、池袋駅、東京駅、新宿駅の大ターミナルをつなぐ都心の大動脈丸ノ内線。これからもあなたの日常を支えていくために、まもなく丸ノ内線に新型車両が誕生します。2018年度から2022年度までに順次全53編成を導入予定です。ご期待ください。



300形
1954～1996



02系
1988～



新型車両
2018～

次の東京オリンピック前には、新しい丸ノ内線が走っているね



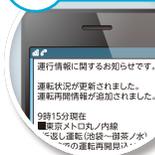
東京メトロからのお知らせ

タイムリーなメール受信で、移動時間のロスを最小限に。 ダイヤ乱れ時に、運行情報をメールで配信

電車の運転見合わせや15分以上の遅延が発生した際、ご登録のメールアドレスに運行情報をわかりやすく配信しています。

わかりやすい メールタイトルに路線名を表示

わかりやすい 運行状況を随時お知らせ



丸ノ内線以外の路線もいくつも登録できても便利だね!

ご登録は **簡単 無料**

※メール受信およびサイト接続に関する費用は、お客様の負担になります。

東京メトロ 運行情報メール 検索